

1-4 川の構造物

名称	名島橋
概要	<p>おおらかな7連のアーチを描き、白く輝く御影石に覆われ、力強い美しさを感じさせてくれるバルコニーを持つヨーロッパ風の扁平連続アーチ橋です。</p> <p>その素材は腐食・圧縮率に強いコンクリートで、構造は耐震性に優れたアーチ式です。美しいデザインと、当時の架橋技術の粋を集めた、非常に進んだ橋といえます。</p> <p>現在は、一般国道3号として1日6万台以上の車が通行する橋です。</p> <p>現在のような車社会を予想し得なかった昭和8年に、全長が204.1m、全幅が24.0m（両端に幅員2.5mの歩道を含む）もあり、当時では破格ともいえる規模を誇っていました。</p> <p>（幅の広い理由として、当時は、飛行場代用施設として考えていたとか、電車を通す構想があったためなど様々な憶測があります。）</p>

